

2020 年度
第 5 回理事会議事録

日 時 2020 年 7 月 18 日（土）13 時 30 分～14 時 59 分
場 所 ※WEB 会議（「Skype」活用）
出 席 杉岡会長，森野・山下・西澤副会長，*夏目専務理事，松井・大西・松尾・下江・
富野・榎・下澤常務理事，金井・土肥理事
(理事 15 名中 14 名出席)
伊集院・上野監事（監事 2 名中 2 名出席）
欠 席 片岡理事

<*印：進行>

WEB 会議システムを使用した会議を行うにあたり、出席者の音声、画像が即時に他の出席者に伝わり、適時適格な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認されたので、本理事会が開催された。

【 議 事 内 容 】

1 会長挨拶

新たに発足した執行部役員による一致団結した会務運営への協力依頼，「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」を踏まえた日本歯科技工士会と日本歯科技工士連盟との関係性等に関して既報修正についての経過と謝罪を含め挨拶がされた。

2 議 案

(1) 全 般

- ア 日本歯科技工士会役員を選定について、挙手 14 名により全会一致で承認した。
- イ 2020 年度、2021 年度の各種委員会設置について、挙手 14 名により全会一致で承認した。
- ウ 2020 年度第 4 回理事会議事録（案）について、挙手 14 名により全会一致で承認した。
- エ 会務の確認及び派遣役員を決定し、挙手 14 名により全会一致で承認した。
- オ 外部団体役員へ就任する担当役員について、挙手 14 名により全会一致で承認した。

3 報告・協議事項

定款第 26 条第 3 項に基づき、会長・業務執行理事等から以下の報告等があった。

(1) 全 般

- ア 厚生労働科学特別研究「歯科技工士の業務内容の見直しに向けた調査研究」令和 2 年度第 1 回全体会議（班会議）（2020 年 7 月 2 日）

への出席報告があった（杉岡会長）。

- イ 厚生労働省医政局歯科保健課との「令和 2 年度歯科補てつ物製作過程等の情報提供推進事業」及び「令和 2 年度歯科技工所業務形態改善等調査に係る検証事業」の進め方に関する打合せ内容について報告があった（夏目専務理事）。

- ウ 2020 年度の会議開催予定等について報告があった（夏目専務理事）。

- エ 「歯科技工士法制定・日本歯科技工士会創立 65 周年地域交流記念大会」（2020 年 11 月 22 日開催予定）については、8 月時点の新型コロナウイルス感染状況等を勘案し大会の開催方法を判断する予定である旨報告があった（夏目専務理事）。

(2) 法人運営

- ア 2020 年度第 6 回理事会（2020 年 8 月 8 日開催予定）の開催形態について協議し、新型コロナウイルス感染防止の観点から、今回同様 WEB 会議で開催することを決定した（夏目専務理事）。

- イ 令和 2 年 7 月豪雨について、対象地域組織へ会員の被害状況の確認を行い、現在報告されている中では被災された会員はいない旨の報告があった（夏目専務理事）。

(3) 財務管理

ア 役員賠償責任保険の加入内容について報告があった(夏目専務理事)。

(4) 組織対策

ア 「日技友の会」制度の名称変更について提案があり、「日技学生会員」制度への変更を異議なく決定した。(下江常務理事)。

(5) 広報企画

ア LINEを活用した会員への迅速な情報伝達方法構築プロジェクト実施へ向けた公式アカウント運用ポリシー(案)に関する報告があった(山下副会長)。

(6) 歯科技工所管理

ア 在宅ワークを念頭とした歯科技工所開設の提案を行っている歯科技工所について、具体的な内容の確認を行う旨の報告があった(森野副会長)。

イ 歯科技工士法第26条に抵触するダイレク

トメール送付事例について、発出元の地域組織と連携を図り対応を行う旨の報告があった(下澤常務理事)。

(7) その他

ア 任期当初の理事会にあたり、各役員から会務運営への抱負等が述べられた。

イ 現在「Skype」を使用したWEB会議を行っているが、機能充実の要望を受けて「Zoom」の活用も検討したいとの意向があった(杉岡会長)。

ウ 日本歯科技工士会役員の日本歯科技工士連盟役員への就任、厚生労働省との連携の重要性等について監事所見があった(伊集院監事、上野監事)。

以上

以上をもって本日のWEB会議システムを用いた理事会は、終始異状なくすべての議事が終了したので、議長は閉会を宣し散会した。